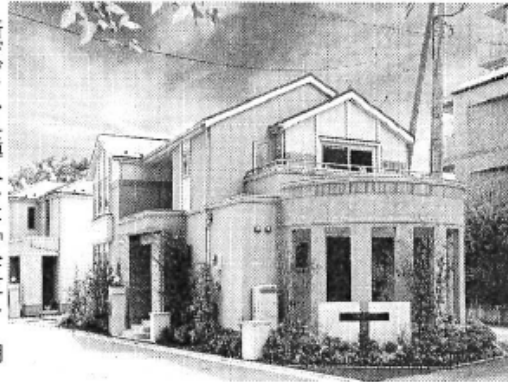


# 戸建て分譲強化200棟体制へ

フージャースホールディングスは、戸建分譲事業を強化している。デザインを一新するなど商品力を高めるといった取り組みが奏功して、「デュオアベニュー八王子」（全62棟）の第1期10棟が即日完売するなど販売面も好調だ。今期は前期比70%増の126棟の供給を計画。数年間で200棟規模に育てる。

## フージャースホールディングス



新デザインを導入した「八王子」1期

## 首都圏で中額帯に照準 耐震性高めデザインも工夫

戸建分譲事業は11年に事業部を設置して本格参入した。昨春にはホールディングス制移行に伴って、戸建て分譲事業を担う子会社フージャースアベニューを設立、移行した。

戸建分譲事業は11年に事業部を設置して本格参入した。昨春にはホールディングス制移行に伴って、戸建て分譲事業を担う子会社フージャースアベニューを設立、移行した。女性の視点から使い勝手の良い間取りや収納、掃除のしやすさなどマンション事業で培ったノウハウを投入してきた。昨年からは専門業者を活用してデザイン面も強化した。

即日完売した「デュオアベニュー八王子」では、全棟タイニングに吹き抜けを設けた。大きな開口部によって開放的にしたり、パントリー（短壁）によってプライバシーを確保するなど棟によって異なる特色を設けた。新しいデザインのほかに、使い勝手のよい収納や自転車置場の設置、フレックスウォール採用による可変性などが来場者に好評だったという。構造面では、建築基準法の1.5倍の耐震性を持つ耐震等級3を基本にしている。一方で、食洗器は標準装備せずに、価格を抑えている。1月には東京都世田谷区で「デュオアベニュー成城」（全11棟）の販売を開始する。小田急線成城学園前駅徒歩14分（喜多見駅徒歩12分）の成城4丁目1区画38×48坪の敷地を確保。アイアン調の扉や花台を各棟に配すほか、季節ごとに表情を変える植栽を施す。同社の分譲価格帯では最高となる8000万円前後の販売価格となる見通し。同社では「知名度やブランド力では大手にはかなわない。財閥系などよりも500万円程度安価に、デザインや品質で負けない物件を供給する。成城の販売を成功させ、都内など高額帯にも積極的に取り組みたい」とする。仕入れ面では競合は激しくなっているものの、売り手の事情に応じた迅速な決断や種地を元に周囲を買い増すといった手法も駆使。開発道路や提供公園が必要となる大規模用地から、大手が敬遠する4〜5棟の小規模用地まで幅広く購入することで、計画通りに進捗している。フージャースコーポレーションのマンション仕入れ担当とも連携して、土地情報の幅を広げている。

フージャースグループは、事業の8割を首都圏のマンション分譲が占めていたが、戸建分譲事業を2割に高めるなど事業ポートフォリオの再構築を進めている。数年かけて首都圏マンションを4割程度に抑える方針で、景気変動に強い体質を構築する。

欲しかった暮らしを、しよう。